



つもりっこ

令和5年12月11日
第17号
益城町立津森小学校

いよいよ持久走大会本番です！



当初の予定では、明日が校内持久走大会でしたが、天気予報とグランドコンディションを考え、先週末に1日延期しての**水曜日(13日)開催**を決定しました。急な変更で警備のご協力やご参観等に大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

低学年は約1.1km、中学年は1.5km、高学年は1.9kmの距離を走ります。子どもたちは、今まで、朝からの朝ランや体育の授業、そして試走などを通して、少しずつ体力の向上に努めてきました。

持久走大会本番では、練習の成果を発揮して、「自分のペースでリズムよく長い距離を走ること」「最後まで頑張り抜くこと」を目標に取り組んでくれることを期待しています。



台湾台中市大甲国民小学校との交流

益城町と台中市大甲区との友好交流協定の締結における教育の交流の一環として、11月末に台中市役所・大甲区役所の表敬訪問及び大甲国民小学校への視察訪問を行いました。(詳細は、津森小学校のホームページに掲載)

その訪問で、正式に「津森小学校」と「大甲国民小学校」との2校でまずは交流を進めていくことが決まりました。

交流では、今後、オンラインを通じてのお互いの国や学校紹介、演奏などの相互発表に加え、ホームページを利用した作品紹介などを計画しております。今回の交流を機に、学校同士、子どもたち同士がつながり、津森小の子どもたちが郷土のよさを再確認するとともに、豊かな国際感覚を身につけていろいろな場で活躍していってくれることを楽しみにしています。



郷土の偉人：志賀哲太郎先生

志賀哲太郎先生は、田原地区で生まれ育ち、台湾にある大甲小学校の雇い教員として26年間という長い期間、子どもたちのために尽くされました。

志賀先生は、台湾教育史に残るような偉大な成果を上げたことだけでなく、「大甲の聖人」と呼ばれるほどの人間性あふれる方でした。(～津森小学校ホームページ「津森の宝人」より～)

